

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」新船橋校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3		パーティションで区切り十分なスペースが確保できている。	保護者が見学の際には、机の位置などを考慮し支援を行ってまいります。
	②	職員の配置数は適切である	3		指導員の数が以前よりも少なくもなっている。	職員安定に向けて風通しの良い職場環境を目指していきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3		ブースごとに番号を付けたリ、トイレなどには絵カードなどで視覚的にわかるようにしている。	絵カードなどがポロポロになっている箇所は随時新しいものに変更していきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3		1つの支援ごとに消毒作業を行っている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3		都度保護者様のご意見を会議の場で共有させて頂いております。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3		評価の集計結果をホームページに掲載すると同時に、支援スペースにもファイリングしたものを用意し、保護者がいつでも閲覧できるようにしています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	2	書式を伴うしっかりとしたものは行っていません。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3		自教室による事業所内研修、他教室との連携による事例検討会、発達支援研究所によるウェビナー研修など定期的実施しています。	事業所内研修だけでなく、研修会等への参加を行ってきたい。オンライン会議などを利用する場合もあります。
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3		日々のFBの中で保護者と話すことによってアセスメントはその都度行っています。データ上で情報を管理しております。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している		3	定期的にあセスメントシートを記録しております。	

の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3		「発達支援」では具体的な支援内容（家庭環境・地域における立ち位置を踏まえ、今何をすべきか話し合い、目標を決め内容を設定）を記載しています。	「家族支援」に関しては、FBや保護者様との面談を通して積極的に実施していきたい。「地域支援」に関しては、園などと連携を図っていききたいと思っています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3		個別支援計画を基にプログラムを構成しております。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	1	お子様に対して共有を行いながら支援プログラムを作成しております。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3		固定の指導員にならぬよう、シフトにて担当を行っております。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	3		都度お子様の状況や様子を見て、必要であれば集団活動も実施しております。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3		前日の支援の情報やお子様の様子などを共有しております。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3		当日の支援の情報やお子様の様子などを共有しております。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3		些細な事でも記録に残すように努めている。	活動に対してだけでなく、様子についても記載してまいりたいと思います。
	⑳	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3		利用児童に対し少なくとも半年に一度は計画の見直しを行う為、毎週モニタリングの時間を確保し支援方針の見直し・振り返りを行っています。	日々の支援や様子を基に会議を行ってまいりたいと思います。
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3			
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2	1		
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		3	保護者様を通して情報を共有させて頂いております。場合によっては直接情報を共有致します。	
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3		保護者様を通して情報を共有させて頂いております。場合によっては直接情報を共有致します。	

	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3		保育園の先生から見学の依頼等がある場合には支援を見学してもらい情報共有していますが、相互理解には至っていません。	就学前などお子様に対し連携を行っていただけたいと思います。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3		本年はコロナウイルスの感染拡大の防止の為、見学会等に参加できていません。	コロナウイルス感染拡大が収まり次第、共有できれば良いかと思っています。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3			
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	2		
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	2		
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3		フィードバック時や保護者面談を通して情報共有や課題についてお話させて頂いております。	FBや保護者様との面談を通して積極的に実施していきたいと思っています。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	3		フィードバック時や保護者面談を通してに困りごとを聞き時にはアドバイスをさせて頂いております。	FBや保護者様との面談を通して積極的に実施していきたいと思っています。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3		面談や契約時に管理者が丁寧に伝えていきます。また、フリースペースに資料集を閲覧できるよう設置しています。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	3		モニタリングで話したことを基に支援計画の原案を作成、保護者に意見を求め確認しながら本案を作成、提示し説明を行っています。必要な場合は手直しを行い、承諾を得ています。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3		活動後のフィードバック時に保護者の困り感をお聞きするよう努めております。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		3		
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3		活動後のフィードバック時に保護者の困り感をお聞きするよう努めております。	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3		LINE やブログ、きらり通信を用いて発信しております。	LINE やブログ、きらり通信を活用し活動の様子や写真を発信しております。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	3		個人情報が記載されているものに関しては鍵付きのロッカーに保管しています。	

				書類などに関しては他利用者の目に触れないよう配慮しています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	目線を合わせる、口元を見せる、紙に書く等、お子さんの状態に合わせて配慮しています。	発語が難しいお子さんにはジェスチャーなども使いながら関わってまいります。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	地域に開かれた事業運営は行えていませんが、開校時には外部向け体験会を実施しました。継続的に近隣地域とも繋がれると良いと思いますが難しいと感じます。	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	事業所内研修を通して各方面への対応を理解している。	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	今年度はコロナウイルス感染拡大の影響もあり、利用者参加型は行えていないが、教室内では実施している。	非難の際に必要な道具などを定期的に確認を行っております。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	3	お子さんの基本情報を一覧表で管理し、定期的に確認をしています。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	食べ物の提供は行っていますが、食べ物に限らずアレルギー全般に関しても一覧表で管理しています。	食事介助は行っておりませんが、契約時アレルギーの有無を確認しております。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	ヒヤリハットが起きる度に報告書を作成し、事業所内で改善点を話し合い情報共有しています。自校舎だけでなく他校舎の事例も同様にファイリングし、危機管理意識を高めています。	自校舎だけでなく、他校舎でのヒヤリハットを共有していき、自校舎でも注意を行ってまいりたいと思います。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	指導員・事業所内研修を通して対応について学んでおります。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3	身体拘束についての情報共有は出来ています。	事業所内研修を通して身体拘束について把握しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新船橋校

保護者等数（児童数）：13 回収数：11 割合：84.6%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11				ブースによってフリースペースから中の様子が見えないので、見えるようにしていただきたい。	ご見学の際にはパーティションや机の位置を移動させ、ご見学して頂けるよう工夫して参りたいと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11					
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	1				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9	2				
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	4	1	2		コロナウイルスの感染拡大の様子を見て、必要や要望によって行っていただけたいと思います。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	11					

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	5	5		1		定期的に保護者と面談の機会を設けさせて頂けたらと思います。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	2				
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	2		1		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	4	3		イベントの際には保護者スペースを設け、交流の場を設けさせて頂けたらと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1				
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9			2		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11					
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9			2	説明は受けているが、参加型の訓練は今年度は参加していない。	コロナウイルスの感染拡大が落ち着いてきたら、利用者様との防災訓練を再開したいと思います。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	2		3		
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	11				毎回楽しみにしており、帰宅時も満足そうにしている。	行きたいと思ってもらえるような支援を試行錯誤していききたいと思います。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	11					

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。